

— 塩キャンドルの作り方 —

家にあるものと、少しの材料を買い足せば簡単に塩キャンドルを作ることができます。



【主な材料、道具】

- 食塩 ●絵の具 ●接着剤
- キャンドルの芯(座金付き) ●ろう(パウダー)
- ビニール袋 ●ガラス瓶
- スプーン(大・小) ●割りばし
- 湯せん用なべ(大・小) ●ハサミ
- ミトン(軍手) etc.

①使う色を決め、塩に色付けします。



ビニール袋の底に、好きな色の絵具と水を入れ、スプーン(小)で混ぜ合わせます。

- ◆目安は、絵の具が少しなめらかになる程度
- 絵の具 1センチくらい
- 水 スプーン(小)で1~2滴くらい



袋に塩を卵1個分程度入れ、袋の上からもんで色ムラがなくなるまできれいに混ぜます。

- ◆これを何色か用意します。
- 使いたい色の数だけ必要です。

※完成をイメージして色を作りましょう。

色付けした塩は、乾かすのに1週間くらいかかります。

塩が乾いてから次の工程に進みます。

②ガラス瓶を用意します。



キャンドルの芯の下にある丸い部分(座金)に接着剤をつけて、瓶の底に貼りつけます。

- ◆このとき、芯の位置がズレないように割りばしではさんで固定させましょう。

③瓶に塩を入れて行きます。



スプーン(大)で色のついた塩を入れていきます。

- ◆瓶のギリギリまで入れず、少し少なめに一番上にロウを入れても1センチくらいはまだすき間が残る程度

途中、芯がくっつけば、割りばしをはずします。

※色付けしていない白いままの塩も使えます

④ロウを流し入れます。



湯せんでロウをときます。

ロウを入れる鍋は、使い古しの小さいものや金属製のカップなどを準備。容器をさわる時は、ミトンや軍手を必ず使用しましょう。

とкаしたロウを5ミリ~1センチ流し入れ、ロウが冷えて固まったら完成です。

- ◆瓶のサイズによっては、芯をカットします。

※ロウをとかすときはヤケドに注意して、必ず大人と一緒にしましょう！